

30202木造家屋建築工事における死傷災害事例(最大99事例まで) (2020年)

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2020	1	8 ～ 9	ラフタークレーン据え付けのため、アウトリガー養生樹脂製敷き板をクレーンから取り出そうとしたとき、落下して左足親指付け根部分に当たり、骨折した。	57	4	212	10 ～ 29
2	2020	1	10 ～ 11	倉庫の屋根スレート貼り替え工事で、高さ4～5mの屋根での取り付け作業中、スレート瓦の老朽化していた部分を踏み抜いて床に落下し、膝と頭部を骨折した。	70	1	415	1 ～ 9
3	2020	1	12 ～ 13	個人宅で高所作業中、足を滑らせて転倒し、足から着地した際に、左足首の靭帯の損傷と打撲を負った。	19	1	415	30 ～ 49
4	2020	1	14 ～ 15	作業場で木材を刻んでいたとき、電動工具（ルーター）にゴミが詰まった。左手で払おうとした際にルーターの刃に接触し、人差し指を骨折した。	63	8	139	10 ～ 29
5	2020	1	15 ～ 16	2名で薄い鉄板を運搬中、相手が急に高く持ち上げたため、バランスを崩し左前腕を切った。	33	8	521	10 ～ 29
6	2020	1	10 ～ 11	工事現場で移動式足場の組立作業中、1層目（高さ約1.8m）に乗って2層目を組み立てていた際、バランスを崩したため飛び降りたところ、コンクリート床に左足踵を打ちつけて骨折した。	48	1	411	10 ～ 29
7	2020	1	18 ～	営業のため徒歩で移動中、周りが暗かったため前がよく見えず、用水路に転落して右肩関節を骨折した。	25	1	418	10 ～

			19						29
8	2020	2	10 ～ 11	作業場にて万能機で木材を切断していた際、刃に左手小指が当たり創傷を負った。	65	8	139		1 ～ 9
9	2020	2	14 ～ 15	個人宅屋根改修工事で、足場（高さ290mm）に上ったときに落下し、左側頭部に裂傷、打撲を負った。	62	1	411		1 ～ 9
10	2020	2	15 ～ 16	木造新築工事現場で、2階床にアルミ脚立に乗って間柱取り付け作業中バランスを崩し、約3m下の1階床に転落し、右足首を骨折した。	49	1	371		1 ～ 9
11	2020	2	16 ～ 17	新築住宅工事現場で屋根に上り、屋根板を釘打機で打ち付けたとき、釘がある場所に再度釘を打ってしまい、反発で跳ね返ってきた釘が左足脛に刺さり、左下腿刺創および異物残留を負った。	25	4	169		10 ～ 29
12	2020	2	14 ～ 15	個人宅新築工事で重機を使用して解体作業中、廃材まとめ場所に廃材を移動するとき、レバー操作ミスによりアームの先端に接続していたフォークが操縦席に向かって勢いよく動き、フロントガードを突き破り、ペダルを乗せていた右足にフォークが刺さって、右足親指、薬指を骨折した。	57	6	145		10 ～ 29
13	2020	2	9 ～ 10	現場で、床合板に自動釘打機で釘を打っていたとき、バランスを崩して自分の右足に誤射し、右舟状骨に刺創を負った。	20	6	139		10 ～ 29
14	2020	2	7 ～ 8	新築工事現場で、上棟検査のため屋根に上り、霜で滑り落下した。その際、肝臓を損傷した。	24	1	415		10 ～ 29
15	2020	2	13 ～ 14	木造3階建て2階梁の建て方作業時、足を掛けていた床下がり部の胴差しおよび繋ぎ材が外れ転落した。その際、頭部、顔面、頸椎、胸腹部に打撲、捻挫などの打撲傷を負った。	46	1	415		1 ～ 9

16	2020	2	15 ～ 16	住宅の土間打設工事現場で単管を運んでいた際、持ち替えようとしたところ手が滑り、単管が右足に落下して親指を打撲した。	68	4	521	1 ～ 9
17	2020	2	15 ～ 16	浴室改装工事で、天井下地組みをしているとき、アルミ脚立から窓枠に足を伸ばしたとき、脚立が滑って浴槽内に転落し、浴槽の縁で左脇腹を打撲した。	69	1	371	1 ～ 9
18	2020	2	11 ～ 12	新築工事で、一輪車に砂利を載せて玄関ポーチに運び入れる作業をしていた際、上下に一輪車をゆすったところ、腰に激痛が走り、腰部椎間板症を負った。	39	19	921	1 ～ 9
19	2020	3	13 ～ 14	二階部分の壁切断後に突風が吹き、壁が倒れる危険を感じ咄嗟に逃げたところ、屋根の上から転落して顔と右肩を地面に打ち、腰背部・右肩打撲傷、眼窩骨折を負った。	69	1	415	1 ～ 9
20	2020	3	11 ～ 12	現場の通路歩行中に、道路法面に雑草があり、前日の雨で濡れていたため、右足を滑らせて全体重が掛かり、右足首を骨折した。	70	2	417	1 ～ 9
21	2020	3	13 ～ 14	新築現場で作業中、屋根の上の外部足場の上で2階の破風を釘打機で止めようとしたところ、手が滑って右手親指付け根に釘を打ってしまい負傷した。	22	8	169	30 ～ 49
22	2020	3	16 ～ 17	木造家屋解体工事の基礎部コンクリート破片をトラックに手で積み込み中、トラック荷台で作業中の、被災者の手の上に別の作業員が破片を落下させ、左手第4指を骨折した。	79	4	523	10 ～ 29
23	2020	3	16 ～ 17	新築工事現場で建て方工事中、キッチンの上に乗る、梁受け金物を釘（長さ90mm）で留めようと玄翁で手打ちしていた。その際、釘先が2～3cm刺さった状態で止まったので、押し込もうと玄翁で叩いたところ、釘が跳ね返って左目に当たり、硝子体出血を起こした。	28	4	364	10 ～ 29
			8	新築工事現場で、建て方準備のため仮設足場上に金物を持って上がったとき、作業床の段差でバランスを崩し、約7m下の1F床上に転落し				1

24	2020	3	9	た。その際、咄嗟に柱に手を伸ばしたので、垂直落下ではあったが、減速してずり落ち、両下顎と右踵に打撲傷を負い、右手と右足を捻挫した。	36	1	411	～	9
25	2020	3	17	現場で、2階から1階へ釘を取りに下りる際、はしごを固定しておらず、滑って落下（2m）した。その際、側頭部、左肩に打撲を負った。	72	1	371	～	9
26	2020	3	14	基礎工事中、足がもつれて倒れた際、右手をついて肘関節に挫傷を負った。	65	2	921	～	9
27	2020	3	10	足場の解体作業中、屋根の上で角部柱に組み立てていた。1コマ柱を抜いたときの反動で電線に接触し感電した。その際、腹部・右腰・右手の平・左肩に電撃傷を負った。	23	13	351	～	49
28	2020	3	9	脚立上で作業中、バランスを崩して転倒し、腹部を強打して、右外傷性血気胸、右肋骨多発骨折を負った。	70	1	371	～	9
29	2020	4	10	新築住宅工事現場で2階の床張り作業中、ベニヤ板の端に上ったとき、ベニヤ板がそって落下し、胸を打って左肋骨を折った。	69	1	416	～	9
30	2020	4	16	賃貸住宅改修工事現場で、床下収納の蓋を電動丸鋸で加工中、下にあった板に丸鋸の歯が触り、その弾みで丸鋸の歯が右手の小指に触れ骨折した。	73	8	131	～	9
31	2020	4	14	工場で万能機を使って木材を加工していた際、万能機の刃に木くずが残っていたので左手で払ったところ、小指が刃に接触し、骨折して挫滅創を負った。	39	8	133	～	9
32	2020	4	17	新築工事現場の2階ロフトで、組立作業中、屋切パネルを取り付ける際、バランスを崩し、2階ロフトから2階床（高さ2.7m）に落下した。このとき、左肩、背骨を折った。	49	1	414	～	9

33	2020	4	17 ～ 18	作業場で、プレーナーで加工後、スイッチを切る前に先輩の作業を見るため、機械の横を通過中に右手薬指が当たり、指先に切創を負った。	15	8	133	1 ～ 9
34	2020	4	13 ～ 14	住宅新築工事現場で、脚立を使用して2階から材料を持って降りる際、バランスを崩して2.5mの高さから転落し、左膝骨折と背部・腹部打撲を負った。	60	1	371	1 ～ 9
35	2020	4	9 ～ 10	玄関壁の補修場所を確認していたとき、脚立から足を滑らせ落下し、頭部損傷、腰打撲を負った。	66	1	371	1 ～ 9
36	2020	4	9 ～ 10	枠の上で貫板を釘で打ちつける作業中、前に倒れ落下し右足踵を骨折した。	39	1	415	1 ～ 9
37	2020	4	16 ～ 17	駐車場で洗浄したものを乾かすため、立ち座りを繰り返していた際、バランスを崩して転倒しそうになり手をついたため、右手を骨折した。	56	19	416	1 ～ 9
38	2020	5	8 ～ 9	個人宅の外壁張替工事中、足場を組んでその上に上がり、外材を張る作業をするため、足場を移動しながら作業をしていた。そのとき、出窓が2か所ありその部分が狭い足場（45cm位）になっていたため、足場と出窓の隙間に足を踏み外し高さ約2m30cmから転落し、腰椎横突起骨折した。	42	1	411	1 ～ 9
39	2020	5	11 ～ 12	お客様宅改修工事の現場で、材料をトラックの荷台に積んでいるとき、材料を縛っていたロープが切れて、そのはずみで後ろに転倒し、境界ブロックにあばらを強打して、右肋骨骨折を負った。	57	2	379	10 ～ 29
40	2020	5	16 ～ 17	新築工事現場で、屋根施行中に野地板材の差し上げをしていたとき、階段開口のスペースに設置されていた作業足場をずらした状態のまま作業開始した。その後、作業中に障害物に引っ掛かった際、足下に作業足場がなく、3階床から1階床まで落下し、脊椎、腰、足を骨折した。	19	1	414	10 ～ 29

41	2020	5	17 ～ 18	住宅改修工事で、障子戸6枚を片手で担いで外に出たとき、家の床と土間の段差（約70cm）の下に置いてあったブロックを踏み外して転倒し、左足首を骨折した。	37	2	371	10 ～ 29
42	2020	5	15 ～ 16	住宅デッキ改修工事現場で、木材を細断作業中、右手でチェーンソーを持ち、左手で木材（9cm×9cm×長さ1m前後）を押さえた際、チェーンソーがキックバックし、刃が左手示指第1～2関節部分と親指に接触し、切傷を負った。	54	8	136	1 ～ 9
43	2020	5	9 ～ 10	ブロック塀（5段）の撤去作業中、2列ずつに分けて切りながら、敷地側に倒れていた。そのとき、倒したブロックを避けきれずに右足に当たり、膝下を骨折した。	70	5	418	1 ～ 9
44	2020	5	9 ～ 10	モデルハウスのポーチ階段で案内看板を掲示する際、足下がよく見えない状態で下りたため、踏み外して左足首の靭帯を損傷した。	19	19	413	30 ～ 49
45	2020	5	10 ～ 11	モデルハウスで、脚立を利用して窓の掃除中、下りようとした際に下から2段目の足場を踏み外して転倒し、左手首を骨折した。	53	3	371	50 ～ 99
46	2020	5	11 ～ 12	屋根の軒先で谷板金の入れ替え施工中、足下がふらついて落下し、右外傷性気胸、脳震とう、頭部挫創を負った。	47	1	371	1 ～ 9
47	2020	6	14 ～ 15	かやぶき屋根工事で、手直しするため足場から屋根の軒下に脚立を掛けて作業したとき、バランスを崩して約2.5～3mの高さから足場ごと倒れた。その際、脚立と一緒に下の庭木の大きな玉ツツジの上に落ち、左膝・左股関節を捻挫した。	37	1	371	1 ～ 9
48	2020	6	16 ～ 17	お客様宅改装工事で内部造作作業中、2階から1階へ下りる際、アルミはしごから足を踏み外して左足首から着地し、左足関節脱臼骨折を負った。	41	1	371	1 ～ 9
			13	サッシの施工中、写真を撮っている最中、床に外しておいたブライン				1

49	2020	6	14	ド（厚さ10cm）の束に左足が乗って、足首を外側にひねって左足小指を骨折した。	63	3	611	～	9
50	2020	6	13 14	個人宅新築工事現場の屋根で屋根板を切断作業中、右足を少し移動したときに、足が滑って靴の内側がセッパンに当たり、右足内側に切傷を負った。	21	3	521	～	29
51	2020	6	14 15	リフォーム工事現場へ向かう途中、運転していたところ信号待ちで停車中に、追突され、頸椎・腰椎に捻挫、右肘・後頭部に打撲を負った。	30	17	231	～	9
52	2020	6	9 10	新築工事現場で、トラックから土を降ろす作業中、荷台の鋼板で左手を挟み、示指を解放骨折した。	68	7	523	～	9
53	2020	6	16 17	パティ作業中、荷物を避けようとして、片足になりバランスを崩して3尺脚立より落下し、仙骨を折った。	32	1	371	～	9
54	2020	7	17 18	会社の資材置き場で片付けを終え、4tトラックを会社の駐車場に移動して駐車し、ドアを開け両手に荷物を持ってステップに右足を掛け降りようとしたとき、右足が滑りバランスを崩して、お尻から地面に落ち、腰部を圧迫骨折した。	47	1	221	～	29
55	2020	7	9 10	一般住宅の庭に砂利を敷く工事中、砂利を積んだダンプ後ろのアオリに砂利が挟まったのを取ろうとしたときに、アオリに左手人差し指を挟んで、裂傷を負った。	66	7	221	～	9
56	2020	7	14 15	足場の解体作業中に立て掛けていた部材が倒れて背中を強打し、左肋骨を折った。	30	5	521	～	29
57	2020	7	13 14	工事現場で、足場の上でシャッターの吊り込み作業中、シャッターボックスを取ろうと体勢を右に回転させたところ、シャッター本体のアルミの少し飛び出ている部分に、右肘をぶつけて切創を負った。	21	3	418	～	29

58	2020	7	15 ～ 16	住宅工事現場で、納屋と仮設トイレの間に片付けをしていたとき、足を滑らせて横転した。その際、コテの上に左手をつき、小指の腱を損傷した。	64	2	416	～ 29	10
59	2020	7	13 ～ 14	養豚場解体工事で内装作業中、足下が滑り、バランスを崩し、左膝に打撲傷を負った。	53	2	417	～ 29	10
60	2020	7	9 ～ 10	新築工事で、門柱を止める際にエア工具を使用中、左手人差し指を打ち、挫創を負った。	40	4	391	～ 9	1
61	2020	7	13 ～ 14	屋根改修工事の際、脚立をはしご状にして下りていたところ、足を滑らせて約2.5m下に転落し、頭部・顔面・手首を骨折した。	29	1	371	～ 9	1
62	2020	7	10 ～ 11	建物組立て作業中、バランスを崩して転落し、足首・腰・あばらを骨折した。	51	1	415	～ 9	1
63	2020	8	17 ～ 18	天井にシートを張るため、脚立に歩板を掛け、その上で作業していたところ、バランスを崩し、歩板から落下して、両踵を骨折した。	66	1	411	—	
64	2020	8	16 ～ 17	現場1階室内で、脚立を使用していた作業を終え、下りる際にバランスを崩して脚立が倒れ、その上に仰向けの状態で落ちて、背中を打ち、腰を骨折した。	65	1	371	～ 9	1
65	2020	8	9 ～ 10	作業中に立ちあがろうとした際にふらついて、そばにあった擁壁に足を掛けたところ、バランスを崩して転倒し、左膝前十字靭帯断裂を負った。	28	2	418	～ 29	10
66	2020	8	11 ～	個人宅新築工事現場の建方作業で、外壁パネル固定のため釘打ち機で作業を行っていた。その際、釘打ち面が左側面となったところで利き手（右）から左手に持ち替えて打ち付けたところ、射出口が滑って打	25	8	364	～	10





75	2020	9	9 ～ 10	2階の梁（約H300×W150×L3000）の上で、木材（H240×W105×L1820）の集成材を1階から引き上げた際、腰から肩を痛め腰痛を発症した。	50	19	921	1 ～ 9
76	2020	9	15 ～ 16	現場で、チェーンソーで木を切っていたところ、木が地面に落下し跳ね返った際、頭部に当たり打撲した。	34	4	712	1 ～ 9
77	2020	9	11 ～ 12	住宅解体工事現場で、トラックに荷物を積込中、段差を踏み外し、足をひねり、左足首を骨折した。	49	19	416	10 ～ 29
78	2020	9	10 ～ 11	建物解体工事で、解体中の壁の近くでしゃがんでコンクリートガラを集めていた際、落ちてきたコンクリートの塊が背中に当たって肋骨を折った。	69	4	418	1 ～ 9
79	2020	9	11 ～ 12	アパート新築工事で材料を運んでいるとき、左足を滑らせて転倒した際、柱に左脇腹をぶつけ左肋骨を折った。	19	2	417	30 ～ 49
80	2020	10	11 ～ 12	新築住宅の脱衣場で、床下点検口を施行中、床に仮の入口を開け、近くにあった脚立をピット内に置いて作業をした。その際、脚立が開いて落ちそうになり、両腕で体を支えようとして、左肩腱板断裂を負った。	66	5	371	1 ～ 9
81	2020	10	11 ～ 12	解体作業中、トラックに積んだ木くず（丸太）が崩れて転がり、右腿、右膝に当たって挫傷を負った。	61	5	522	1 ～ 9
82	2020	10	15 ～ 16	個人宅新築現場にて、足場や部材を積み上げた上から、何度も飛び下りることを繰り返すうち、右足首に負担が掛かり、炎症を発症した。	35	3	921	1 ～ 9
83	2020	10	9 ～	瓦屋根の葺き替え作業中、屋根から下りる際にはしごを滑り落ち、地面に右踵を強打して骨折した。	49	1	371	1 ～



92	2020	11	14 ～ 15	電動丸のこで床板を切断する際、固定していた左手が滑って丸のこカバー内に左手中指が入り開放骨折した。	58	8	131	1 ～ 9
93	2020	11	16 ～ 17	改修工事で、脚立から降りる際に落下し、肋骨と左足首を骨折した。	59	1	371	1 ～ 9
94	2020	12	11 ～ 12	解体作業で2階天井の梁に上って、天井のモルタルを剥がす作業で、天井の床が抜けて腰をひねった状態で、2階床に落下した。その際、左第2腰椎横突起骨折を負った。なお、安全靴・軍手・ヘルメット・作業着・防寒着を着用していた。	39	1	418	1 ～ 9
95	2020	12	11 ～ 12	平屋建て新築現場で鼻隠し取り付け作業をする際に、仮設足場の火打ちが低かったため、中腰で、左手に鼻隠し、右手に釘打機械を持って作業をした。その場の作業が終わり次の作業をするときに足場の火打ちが背中にぶつかり、その反動で釘打機械が右足にぶつかって小指から親指まで9cmの釘が刺さって、骨折した。	48	8	411	1 ～ 9
96	2020	12	11 ～ 12	寺院新築工事現場で、屋根下地上で、屋根軒先の木材の通りが良くなかったため、一部分を丸鋸で修正する作業を行った。その際、修正部分は角度がついており、通常とは逆方向に進める形となり、丸鋸を使用中に左手の軍手が巻き込まれて、小指の切断と薬指を骨折した。	23	8	131	50 ～ 99
97	2020	12	15 ～ 16	メンテナンス工事で、隣地の建物との狭い隙間にある駐車場のフェンスを撤去するために、フェンスにつま先立ちの前屈になる格好で作業をしていた。そのとき、腰に鈍痛が出始めたが、作業を継続したところ、腰部捻挫および右股関節捻挫を負った。	28	19	418	1 ～ 9
98	2020	12	11 ～ 12	住宅改造現場で、鉄板製の外壁をエア釘打ち機で固定施工中、立ち上がる際、釘打ち機を発射し、右足脛に釘が刺さり、損傷した。	34	4	364	1 ～ 9
99	2020	12	16 ～	アパート改修のため、丸ノコでカベ板を切断中、板が弾いて左手人差	69	6	131	1 ～

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害事例\(最大99事例まで\) \(2020年\)](#)に戻る。